

千葉県福祉ふれあいプラザ

令和6年度利用者調査（アンケート）結果報告

1. ふれあいホール・介護実習センター施設（貸館）利用団体
 - ・ふれあいホール・ギャラリー
 - ・介護実習室・研修室・講師控室・工作室
2. 介護実習センター県民研修受講者
3. 介護予防トレーニングセンター利用者

上記利用者に対して満足度及び感染症対応につき利用者調査を実施しました。

令和 7年 3月 まとめ

1. ふれあいホール・介護実習センターの施設利用団体調査

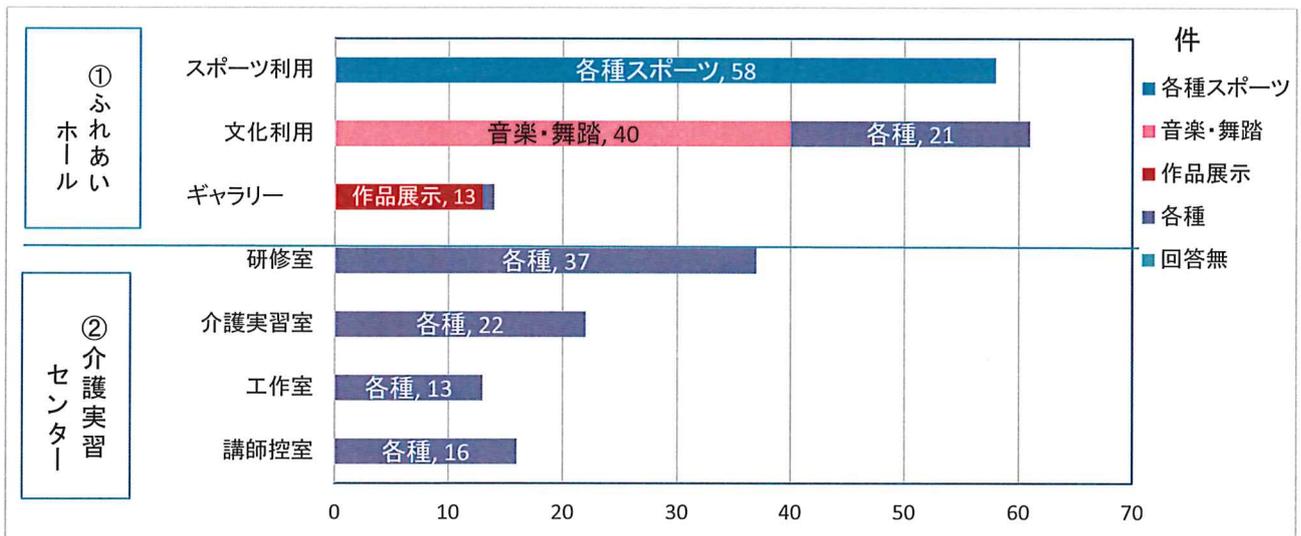
【調査概要】

調査対象者	本年度利用団体		
実施期間	令和7年1月8日～2月14日		
	調査対象者数	有効回答数	回答率
令和6年度	324	161	50%
令和5年度	282	172	61%

昨年度に続き「ちば施設予約サービス」に登録団体中、本年度ご利用いただいた団体を対象にアンケートを実施しました。前年比利用者数も大幅に増え、比例して調査対象数が増えました。しかしながら、戻回答率は昨年度の61%から50%に激減しました。おおむね70%の方から「満足」の回答をいただけており、少数ではあるが「不満足」のご指摘をいただいている点については、真摯に受け止めて今後の改善に繋げて参りたいです。

1) 回答団体の利用施設と利用目的

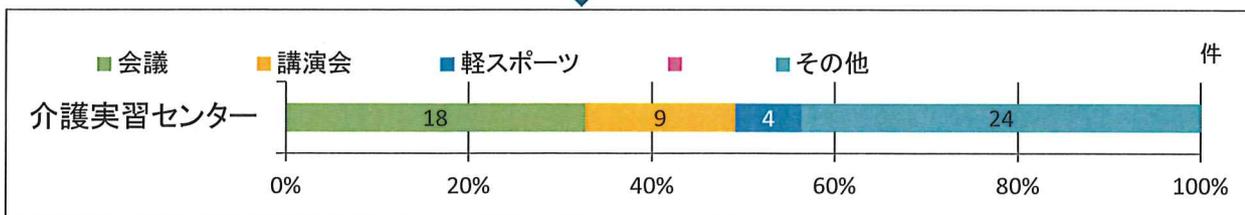
(複数施設利用の重複回答含む)



① ホールの

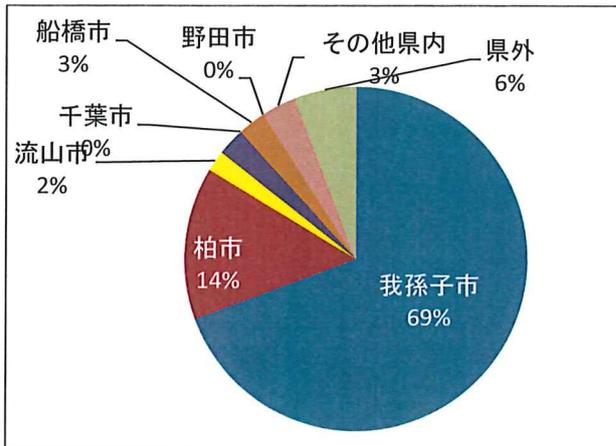
- 社交ダンス・ショートテニス・バドミントン・卓球などの利用が主となっている。
- 文化利用では発表会やカラオケ、音楽コンサート、舞踊などの利用が主である。
- ギャラリーは絵画、写真、工芸作品等の作品展での利用となっている。

② 介護実習センターの「各種」利用の内訳



介護実習センターの研修室、介護実習室などは各団体とも都度、利用人数や目的に応じて各部屋をご利用いただいています。

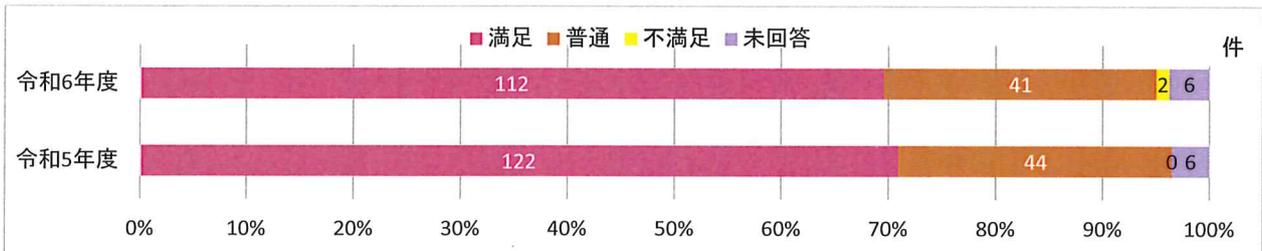
2) 回答団体の所在地 (未回答は除く)



昨年度の貸館のご利用は我孫子市の団体が72%、柏市が約11%程度でした。本年度は我孫子市が69%、柏市が14%と、我孫子市周辺部へ徐々に拡がりつつあるが東葛地区の団体のご利用が多くなっています。

3) 千葉県福祉ふれあいプラザについての感想

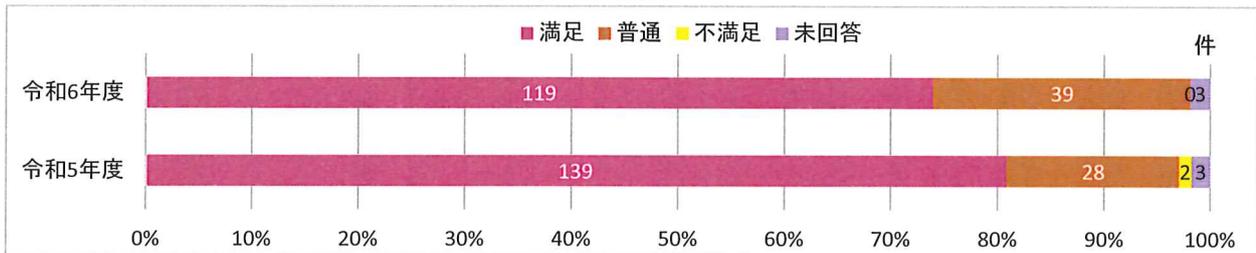
(1) 全体的感想



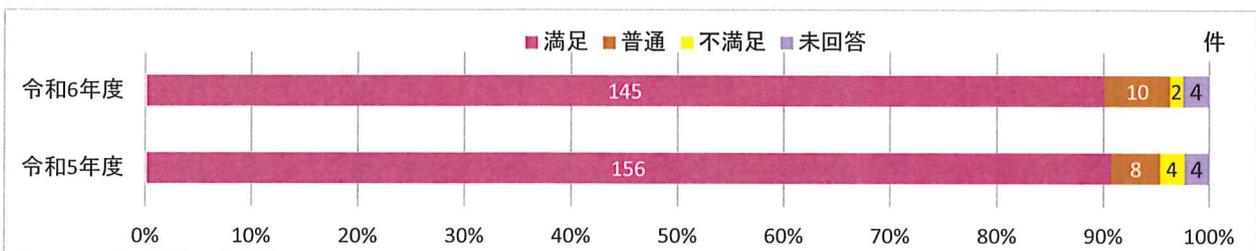
「全体的感想」としては昨年同様7割の方から「満足」の回答を頂いており、ほぼ適切なサービスの提供ができていると思われます。引き続き適切なサービスが提供できるように努めます。

(2) 職員の対応について

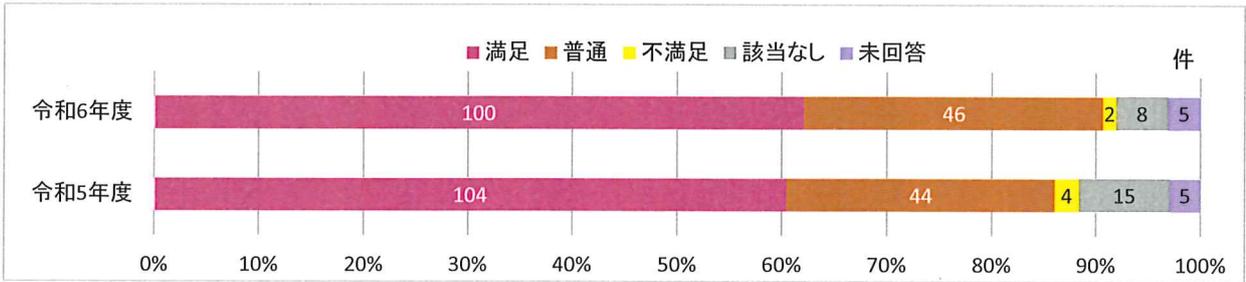
・利用当日は快く迎えられご利用いただけましたか



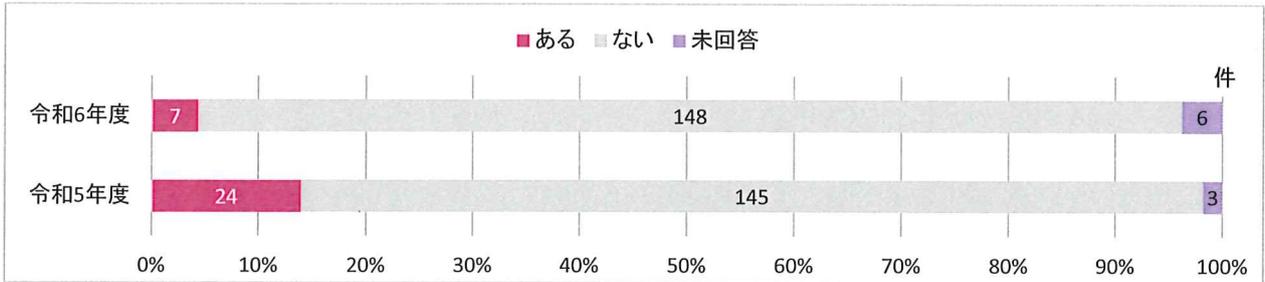
・利用方法・時間・料金などの説明は適切でしたか



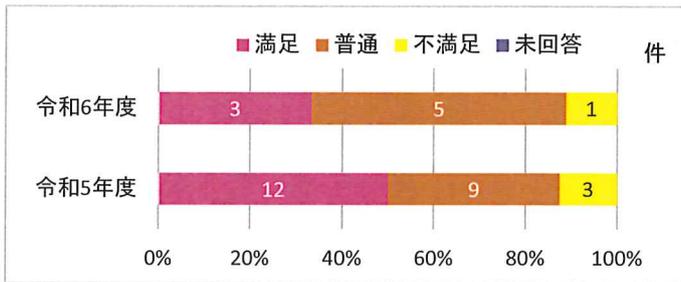
・事前打ち合わせや会場準備へのサポートは適切でしたか



・ご利用中にトラブルが起こったことがありますか



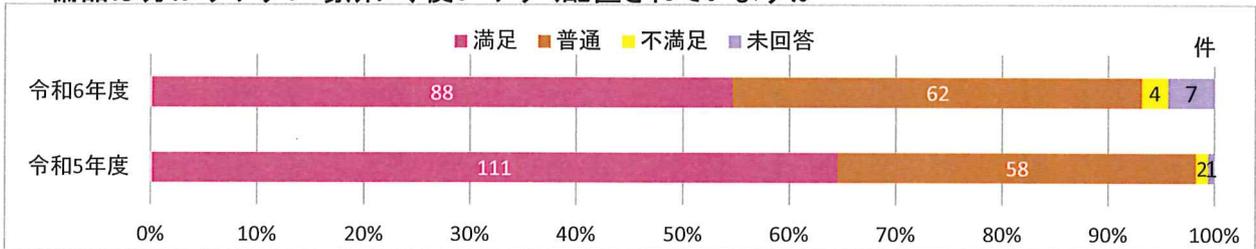
・発生したトラブルに対する職員の対応は適切でしたか (トラブルがあった団体のみ)



・昨年度より激減したが4%の方が利用中のトラブルを経験されている模様。
 ・トラブル時の職員の対応についてはおおむね適切であったと思われるが、「不満足」の回答もあり、引き続き職員の知識・技術の習熟に努め、改善に努めます。

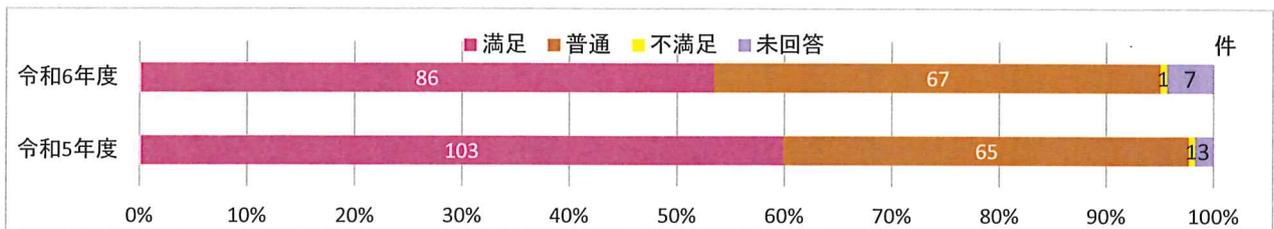
(3) 設備・備品について

・備品は分かりやすい場所に、使いやすく配置されていますか



保管スペースや区分を明確にして、どなたにもわかりやすくご利用いただけるように努めていますが、さらなる改善に努めていきます。

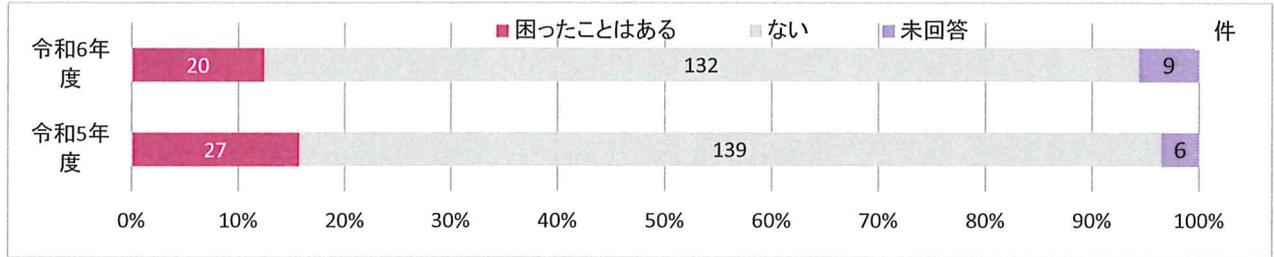
・備品はメンテナンスされ、清潔に保たれていますか



老朽化した機器や備品については可能な限り更新を実施し、日々のメンテやトラブル時は即時対応に努めていますが、一層の対応強化を図ってまいります。

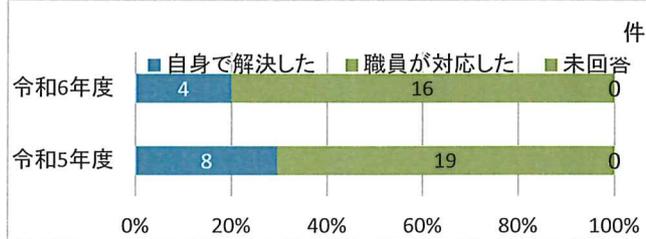
(4) 設備・機器の操作の操作について

・操作で困ったことはありませんでしたか



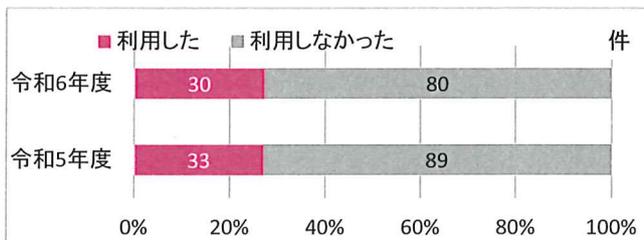
・困った時、どのように対応されましたか

(困ったことがあった団体のみ)

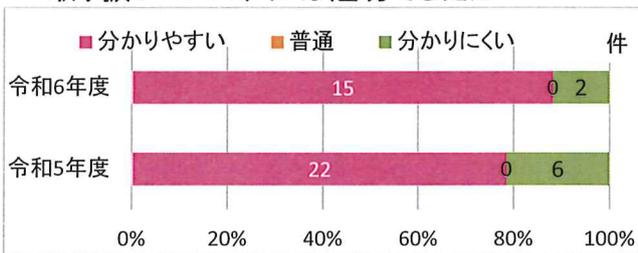


・操作で困った経験をされた方が1割強ありますが、昨年度に比して若干減少しています。また、ご自身で対応いただいているケースも多くなっています。機器の操作に慣れて頂いたこともあろうかと思われます。

・取り扱いマニュアルは利用されましたか



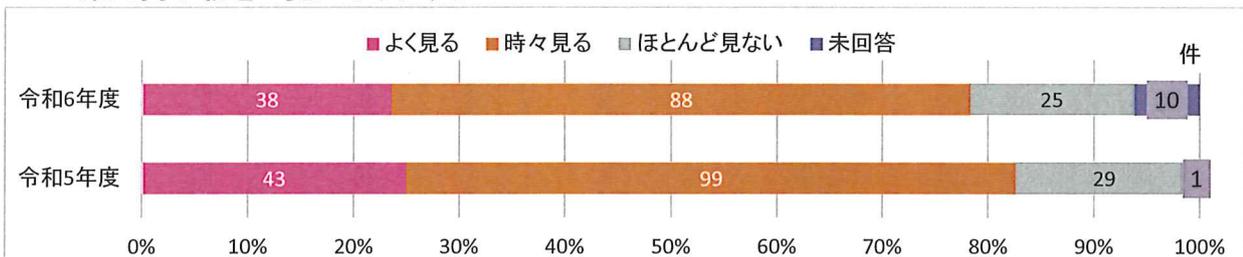
・取り扱いマニュアルは適切でしたか



・マニュアルを利用された方は「分かりやすい」が多くなっています。

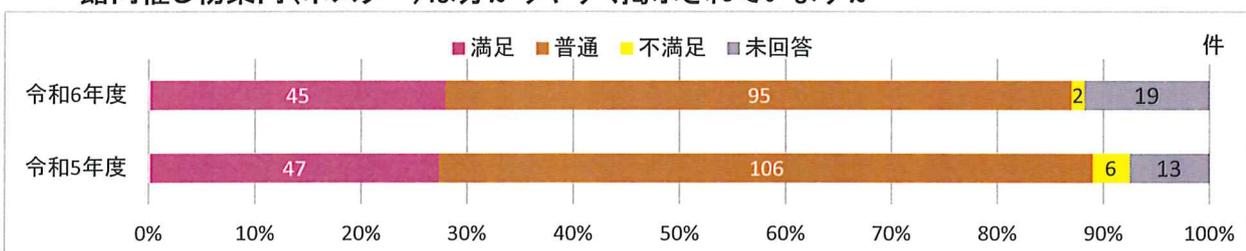
(5) 館内掲示物・催し物案内について

・館内掲示物をご覧になりますか

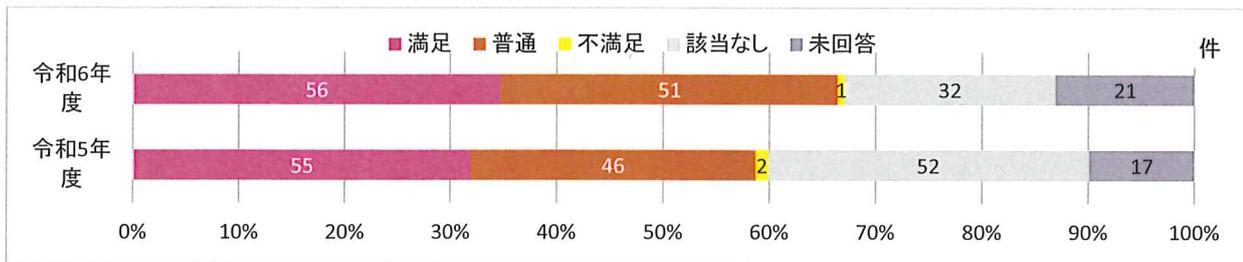


館内掲示を見て県民研修やイベントなど各種申し込みを多く頂いている模様です。

・館内催し物案内(ポスター)は分かりやすく掲示されていますか



・催しもの内容などについてのお問い合わせに対し、適切なお案内ができたでしょうか



(6) 千葉県福祉ふれあいプラザのホームページ・Facebookについて

・ホームページをご覧になっていますか？



ホームページは7割程度の方がご利用いただいている模様です。

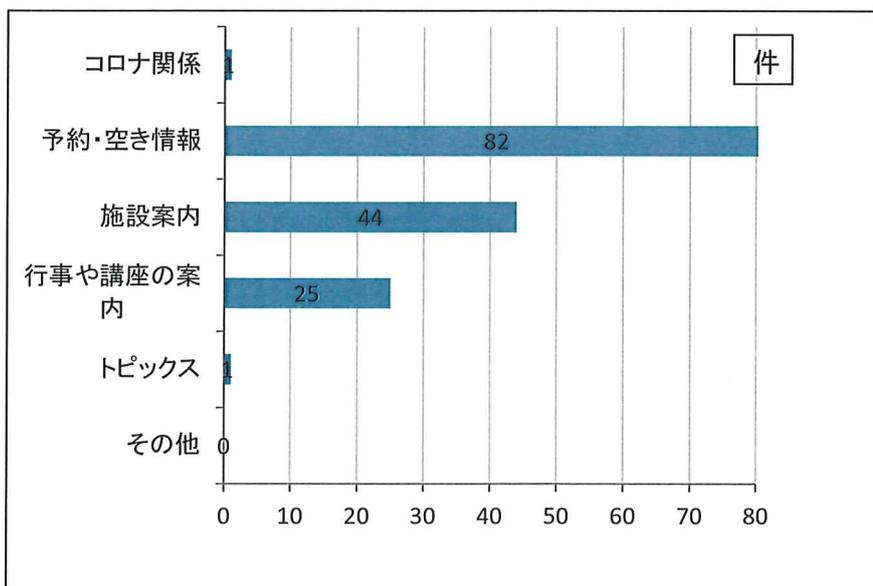
・Facebookページをご覧になっていますか？



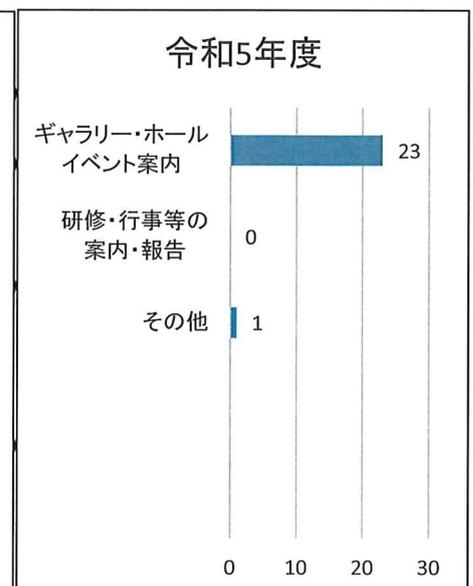
・Facebookは貸館利用団体での利用は少なく、イベント案内などにご利用をいただき始めていると思われます。Facebookは利用者層がやや異なる為、アンケート対象者以外でも幅広い利用が期待されます。

・ホームページ・Facebookでは主に何をご覧になりますか (上位2つ選択)

【ホームページ】



【Facebook】



貸館登録団体対象のアンケートの事もあり、予約や施設案内などが多いが、行事やイベント、研修案内なども見ていただいています。

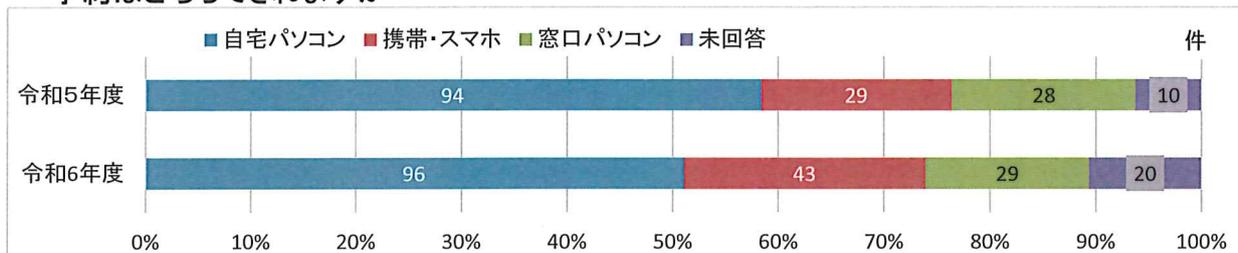
・ホームページ・Facebookは見やすいですか



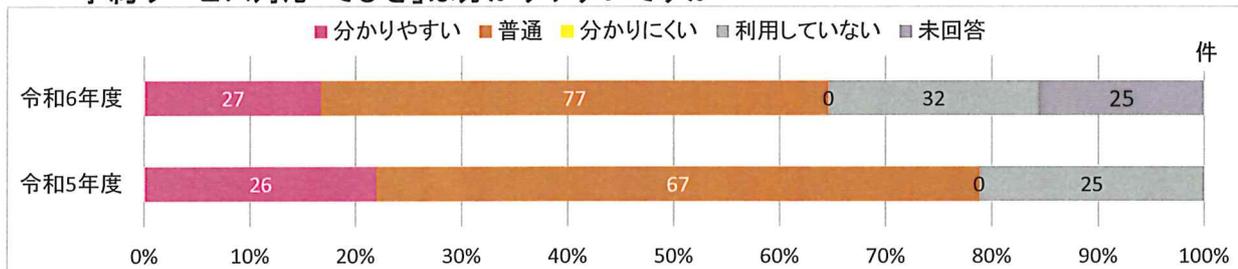
ホームページ・Facebookとも見やすさの点ではなお改善の余地がありそうです。とりわけ、Facebookについては改善に努め、情報発信の強化に努めます。

(7) 予約サービスについて

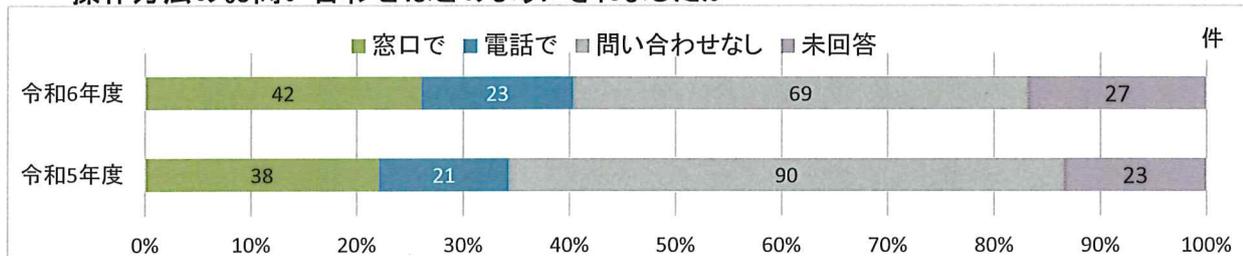
・予約はどちらでされますか



・予約サービス対応「てびき」は分かりやすいですか



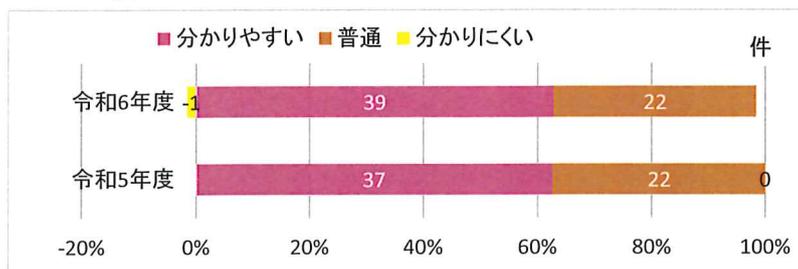
・操作方法のお問い合わせはどのようにされましたか



* 操作方法の問い合わせは依然として約4割の方からの問い合わせがあります。説明をすることでみなさまのご理解を得ています。

・問い合わせ時、説明は分かりやすかったですか

(問い合わせをした団体のみ)



前年度よりやや改善の傾向が見られます。

以上

利用者コメントとふれあいプラザの対応

全般について

- ・Bホール文化利用 ・ S:ホールスポーツ利用
- ・Gギャラリー
- ・K介護実習センター利用

項目	利用者コメント	利用施設	ふれあいプラザの対応(2025年3月現在)
運営	利用料が高い。利用料UPは極力抑えてほしい。もっと安くしてほしい。	S	利用料金については、千葉県の同様の施設の料金なども考慮して、県の条例で設定されています。ご理解のほどお願いいたします。
	ほかの交公共施設の研修室に比べて利用料が高い。	K	
	1週間前にキャンセルしようと思ったら、たまたま月曜日(休館日)にあたっており全額負担することになった。	K	キャンセル期限は、ご利用される日の14日前となっております。
	ふれあいホールで入場料をとる催しものをおこなうにあたり、チケット販売を行うので、ふれあいプラザにおいて前売り券販売をしていただきたい。利用者の声があるので検討してほしい。	B	指定管理者の業務内容は県との契約で決められており、チケット販売を請け負うことはできません
	すでに支払われた利用料は返還しないと思いますが、不使用の場合は返還すべきです。	K	入金済みの利用料金は、特別な理由があると認められた場合を除き、県条例に基づき返還できません。
	椅子をホールに運ぶ際に通路中央の黄色点字ブロックがありますが、非常に運びづらいです。	S	ご不便おかけしております。県には再三要望しております
	予約システムがわかりにくい。我孫子市にチケット入れてしまうと、ふれあいホールで検索入れても出てこない。戸惑ったことがあった。	S	千葉県をご選択してください
	Faxでない受付ができないのが疑問です。パソコンの入力のみで申込みができるようにしてほしいいただきたいです。Faxがうまく届いたかどうか結局電話で聞かなければなりません。	S	R7年4月からメールでの受付も可能となりました
	スポーツ半面利用の枠が少なく、申し込んでもなかなか予約できない。1年で数回しか使えていないので、もう少し枠が多くなれば良いと思います。	S	
	スポーツで申し込めています。なかなか会場がとれず、2か月0回等多く、身体を動かし老化をすこしても遅らせる楽しい時間が少なくて残念に思っています。	S	予約システムによる自動抽選となっておりますので、ご理解を お願いいたします。
当選確率が低いのが残念です。	S		
ショートテニスの予約がなかなかとれません。どうにかならないものでしょうか？	S		
ネットで予約システムでした予約がシステム上でキャンセルできない。	S	システムでのキャンセルが出来ずご不便をおかけしますが、 キャンセルは用紙でのみとなっております。尚、メールやFAXでも受付可能となりましたのでご利用ください。	
キャンセルがもっと手軽にできるといい。	S		
スポーツ利用をしています。休日の前日19時～が利用できないことが多いです。もう少し利用できる日が増えるとありがたいです。	S	文化利用が優先となっております	
なかなかスポーツの予約がとれない。どうにかならないでしょうか。	S		

予約システム	1年間に1回当選された団体にての午後は抽選会から外して、多くの団体の利用できるようにすべき。ダンス利用者数が多いので、月の利用を7日間位に要望します。	S	文化利用が優先となっておりますので月によっては少ない時もありますが、ご理解をお願いいたします。
	社交ダンスの抽選に一人の方が何人かのカードを借りて当選した開催はいいかなものですか。	B	利用者登録は適正に行っております
	均等に当選利用できるようにしてほしい。	S	予約システムによる自動抽選となっております、ご理解をお願いいたします。
	抽選予約時に保守が多く、予約枠が少ない月がよくある。	S	文化利用の前後にメンテナンスが入る為、ご理解お願いいたします
	予約の抽選について日にちごとに最初から内容を選択しなければならぬのが、とても手間がかかります。一度入力したら第6希望日まで日にちと時間のみ選択できれば申し込みやすいと思います。	S	予約システムの構造上、ご不便をおかけしておりますが、ご理解をお願いいたします。改善を県に求めています。
	シヨートテニスをしています。1ヶ月に1度もできないことが何回かありました。どうにかならぬでしょうか。	S	予約システムによる自動抽選となっております、ご理解をお願いいたします。
	大ホール文化利用で発表の場として使っています。予約が1ヶ月前となっておりますが、わかりにくいので1年前とか半年前とかに変更して頂きたい。	B	検討いたします
	毎月研修室を利用していますが、時々予定していた日の会議が変更となりキャンセルすることがあります。キャンセルをネットでするようになっていただけるとうれしいです。	K	システムのネット上ではできませんが、令和7年4月よりメールでの申請が可能となりました。
	ロビーでホールのステージ発表が見られるテレビがあるといい。	S	ホワイエは第1ギヤラリーとなっております、モニター常設は不可能です
	設備	ホールへの2階階段、上がって左側に行かないようにパーテーションを置いたら消防法で置けないと言われた。しかし、チケットを持っていくとも出入りが自由のなってしまうためパーテーションを置けるようにしてほしい。	S
毎月7月予定の発表会を開催させて頂いています。真夏のとても暑い時期です。この2~3年空調設備の改善がまったくされないよう、舞台はとも暑く演奏に支障が出るほどです。なるべく早く改善をお願いします。		B	県に再三要望しております、ご迷惑をおかけしております
ギヤラリーを夏場利用したが、冷房設備が効かず暑かった。大ホール入口がギヤラリーを通らないといけないが、ギヤラリーの予約とりづらいので大ホールを利用しづらい。		B	
ふれあいホールの音響がもう少し良いといいのですが。		B	体育館との複合型施設のためご理解お願いいたします
本日の催し案内(1階階段下)の看板の取り扱いは、もともと目につくような方法をホール側でも検討してほしい。		B	全館共有スペースのため、看板の場所変更は出来かねます
コンサート開催する場合、不案内が多い。3階の入り口利用も利用できるよう3階エレベーターの出入りを検討してほしい。		B	土日は3階の県施設が閉館のため防犯上の都合でエレベーターの稼働が難しくなっておりますが、ご相談ください
物品の貸し出し(ラケットなど)を充実してほしい。		S	ホール受付で貸し出ししております(卓球、バドミントン、ショートテニス)
椅子が重たい。軽い椅子へ変えてほしい。音響設備 外部入力を増やしてほしい。ウオークマンを使えるように。		S	椅子はご理解ください 外部入力可能です

<p>椅子をホールに運ぶ際に道路中央に黄色の点字ブロックがあり、非常に運びにくい。</p>	<p>S</p>	<p>ご不便おかけしております、県には不必要な点字ブロックは取り外すよう再三要望しております</p>
<p>床が滑りやすくなっている時があり不安を感じる。ダンス利用と関連ありと感じています。</p>	<p>S</p>	<p>日々管理をしていますが、万が一、滑りやすくなっていった場合は、常設のウェットシートをご利用ください</p>
<p>広くて使いやすいです。ライトのスポットライトが作品に当たるとなるようになってないのが少し残念です。</p>	<p>G</p>	<p>展示作品にライトが当たるとなるようにライトを増設いたしました</p>
<p>第2ギャラリーの壁面が部分的に傷ついている場所があります。作品で隠れますが、そうでない所もあり、費用の面で苦しいでしょうがご検討下さい。</p>	<p>G</p>	<p>12月に壁面塗装いたしました。</p>
<p>研修室に大型TVモニター(実習室にあるもの)を設置してほしい。</p>	<p>K</p>	<p>ご意見有難うございます。検討致します。</p>
<p>ホワイトボードのペンのインクが少ない場合があります、</p>	<p>K</p>	<p>ご意見有難うございます。職員の点検を徹底致しますが、インクが少ない場合はお声がけください。</p>
<p>ホールの扉のストッパーが止まりません。改善してほしい。</p>	<p>S</p>	<p>新しくストッパー購入し改善いたしました</p>

設備

2. 介護実習センター県民研修受講者

1) 一般県民研修

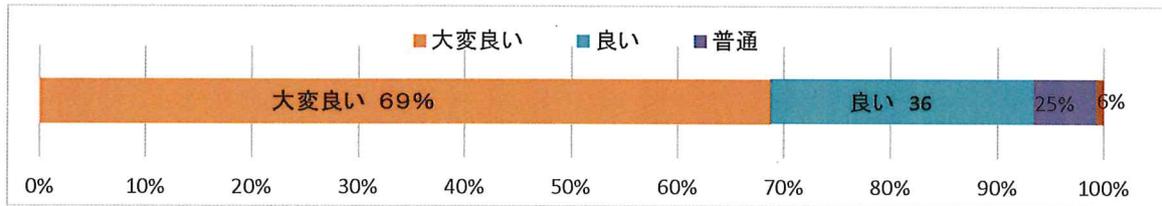
【調査概要】

講座内容調査		
調査期間	4月～3月末日まで	
開催講座数	館内	25講座
	出張	35講座
回答人数/受講者	1,790人/2,467人	

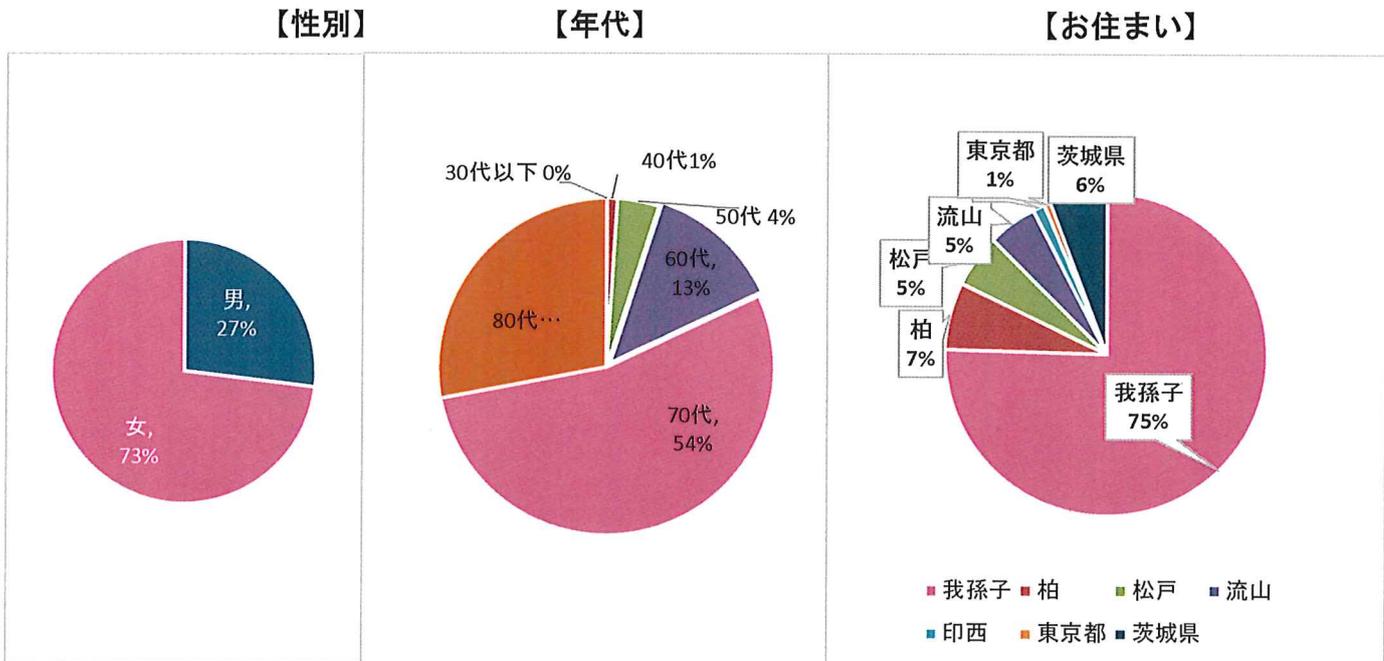
回答率 73%

講座開設の都度、アンケートを実施して利用者の希望や満足度調査を実施している。出張研修では一部アンケートを実施できていないケースもあるが、多くの方から回答をいただいた。満員御礼の講座が多く、受講者評価も好評であった。自由記述のコメントにも、有意義な内容に満足と感謝を示すコメントが多く寄せられた。

(1) 講座内容はいかがでしたか？



(2) 受講者の属性



前年度と比較して、年代、性別の比率には特に大きな変化は見られない。地域別では、我孫子市を含む東葛北部圏域の受講者が大幅に増加した。

(3)各講座についての受講者からのコメント

- 1 理想の最後 4月3日
 - ・自分の死に方について参考になりました。
 - ・何気なく食べていることをあらためて感じた。これが続けられるに口腔体操もしっかり続けたいと思う。
 - ・「食べることは生きること」印象に残りました。
- 2 食生活 4月17日
 - ・人生100年時代の食生活の大切なことがわかりました。
 - ・免疫アップのお話はとても分かりやすい講座でした。毎日食事、運動などに気をつけて生活したいと思います。
 - ・自分のバランスのとれた食生活を見直し、病気予防に注意したいと思います。
- 3 フェイスヨガで笑顔美人に 5月8日
 - ・自分に反省しきりでした。ネガティブ思考からポジティブ思考にと。先生の美しさにびっくり。とても体操楽しかった。この年齢で性格変えるのは大変ですが頑張ります。
 - ・ユーモアあふれる先生素敵でした。心しっかり持っておばさん体型にならないように頑張ります。
- 4 人生は愛と笑いと感動なり 5月22日
 - ・楽しく健康で長生きできるよう日常を過ごしたい(食事、社会参加、ウォーキング)
 - ・今後の生活にとっても役立つ話でした。
- 5 人生のたたみ方 6月5日
 - ・いろいろ書類の作成をしておきたいと思いましたが何から手をつけようか考えており今後役に立つことなので参考になりました。
 - ・確実にやることができることなのに本当にできるか悩むことばかりです。
- 6 人生100年時代 6月19日
 - ・聞いていてわかりやすく思っていたのですが、振り返ったら深い言葉、重い言葉がたくさんありました。今やりたいことをやる！励みになりました。
 - ・講座を聞いて反省するやら勇気を頂きました。
- 7 介護する人も笑顔 6月26日
 - ・認知症の方からの実体験、非常に貴重な時間を共有できたことに感謝したい。本人のできることを察して一緒に楽しむことが大事と教えていただきました。介護職の方の仕事の世界の広くて深いことを考えたら今与えられている健康の大切さを痛切に感じたセミナーでした。
- 8 生きがいづくり 7月17日
 - ・「生き甲斐」年を重ねてあまり考えたことがなかったけれど、これから生きていくのに考えるべきと思えた。
 - ・非常に具体例のある話で楽しかった。机上論でなく人生そのもの役に立つ話であった。
- 9 手術ですと言われたら 7月24日
 - ・医療の現状がわかった。自分を守るために医療知識の積み重ねが必要だと思料する。
 - ・インフォームドコンセントを医師が告げることの大切さを知った。
- 10 口腔ケアで認知症予防 8月7日
 - ・口腔ケアの必要性和唾液の働きをよく理解できました。
 - ・口腔ケアの体操(バタカラ体操、唾液マッサージ、あいうべ体操)、舌の饒舌としてためになりました。
- 11 元気で人生を楽しもう 8月17日
 - ・「ぶんぶんまわし」久しぶりに楽しみました。昔の遊びはいいですね。笑いは心のマッサージとのこと。ストレスを緩和したりするので、なるべく笑って生活したいです。
 - ・笑いが大事だと改めて思いました。
- 12 家庭でできる応急措置 8月28日
 - ・熱ややけど等、家庭でできる処置方法が参考になった。
 - ・いざという時、慌てないで済む知識を得られてよかったです。
 - ・とても役立つ内容でよかったです。
- 13 NHK大河ドラマ光る君へ 9月4日
 - ・これからドラマを見るのが益々面白くなりそう！有難うございました。
 - ・源氏物語を読んでませんが、読んでみようかと思いました。
 - ・とても楽しい講座でした。有難うございました。

- 14 地域で支える 9月18日
・包括支援センターのイメージが変わりました。いろいろ楽しいことをなさっていることに感謝です。
・ほくほく包括支援センターの地域支援、素晴らしいですね。
・口角運動も、講義も大変ためになりました。有難うございます。
- 15 心と体の老化予防だった7つの習慣 9月25日
・老化について立ち止まることが多いですが、講座で元気を頂きました。前を向きましょう！
・実技が入ってよかった、話の内容と体の動きが理解できた。
・具体的で最初から楽しかった。毎日の生活にあらためて取り入れたい。
- 16 心豊かに暮らす 10月2日
・前向き気持ちになりました。よりよく生きるヒントがたくさんあった。
・これからの人生を今日学んだことを意識して楽しく過ごしていく！参加させていただいて良かったです。
・「なんといっても自分に対する責任がもっとも大きい」とても良い責任、背筋が伸びます。
- 17 地域やサークルで役立つコミュニケーション講座 10月23日
・コミュニケーションの仕方、健康に生きるために腸を大事にすることも教えていただきました。
これから中止して生活していきたいと思います。
・顔の表情は相手に与える大切な要素と理解できました。
- 18 カラダは食べた物からできている 11月6日
・実演をいれての講義で良かったです。ガムは噛んでいます。グミは初めてです。試してみます。
日々の生活の中で無理なくコツコツ実践する大切さをあらためて反省しました。
・噛む大切さ、運動の大切さの内容がわかった。
- 19 シニアの後悔しない生き方 11月20日
・残り人生後悔ないようにしっかりと行きたいと思います。5つの生き方がいいですね。
・始めることに「今」から遅くないことがわかり、考えを変えようと思いました。
・ピンころ目指して、運動、笑いを大切に健康維持していこうと思います。
- 20 地域共生社会を生きる 12月3日
・地域社会のつながりが大切なことがわかりましたが、隣同志気軽に話す機会があまりなく立ち話等寂しい気がします。
・つながること＝自分のことでもある。勉強になりました。頭でっかちにならず、行動もしていきたいと思いまし
- 21 認知症高齢者への対応と介護 12月18日
・介護現場に従事している者として認知症について学べたことは大変有意義であった。より良いケアができる学んだことを活かしていきたい。
・今日教えていただいたことを活かしていきたいと思います。認知症になられた方も介護する方も笑顔で過ごせるといいなと切に思います。
- 22 食の安全と健康 1月8日
・大変役に立つ情報をたくさん教えていただき有難うございます。自分の健康は自分でしっかり考える必要があることがわかりました。
・今まで食べていた食品に恐怖を感じました。今日教えていただいたことを頭に入れて気をつけていきたいと思ひます。楽しいお話でした。有難うございました。
- 23 健康長寿のすすめ 1月29日
・健腸の大切さがよくわかった。日々努力して腸細菌にエサをやりたいと思います。身体を動かすのはよい。
・講義も楽しくクイズ、運動を交えてあつという間の時間でした。有難うございました。試食もでき感謝です。
- 24 シニアの後悔しない生き方のための滑舌と音読講座 2月5日
・きれいな発音で気持ちよい講座でした。口をよく動かして滑舌を良くしたいと思います。
・初めての体験でしたが、いろいろ新しいことも知れて、楽しく聞けました。ニュースを見ることも楽しく見られそうです。
- 25 片づけ術 3月12日
・具体的な方法をわかりやすい講義でした。帰宅後写真の整理にかかりたいと思います。
・とても具体的に話していただきました。書くことは好きなので早速実行してみます。なぜ片づけられないのか分かりました。プレ終活始めようと思ひます。
・「出す、分ける、しまう」の基本があることが良くわかりました。今まで頭の痛い問題でした。

2) 専門職研修

【調査概要】

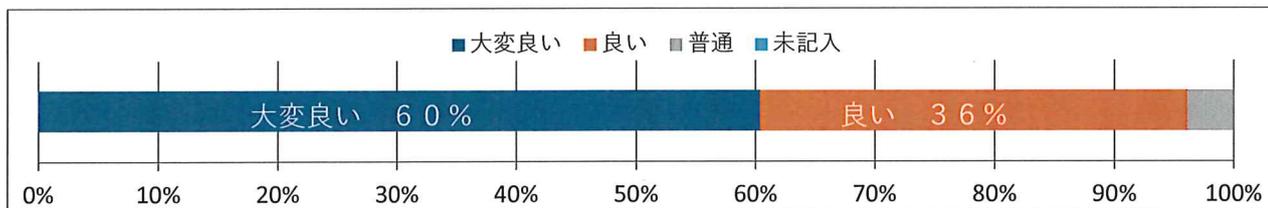
調査対象者	講座内容調査	
調査期間	4月～3月末日まで	
開催講座数	館内	13講座
	出張	8講座
	オンライン	20講座
回答人数/受講者	1,430/2,371人	

回答率 60%

研修受講者数(2371人)は、館内研修、オンライン研修ともに増えました。

1講座当たりの平均受講者数(58人)は、前年度受講者数(51人)から114%増加しました。

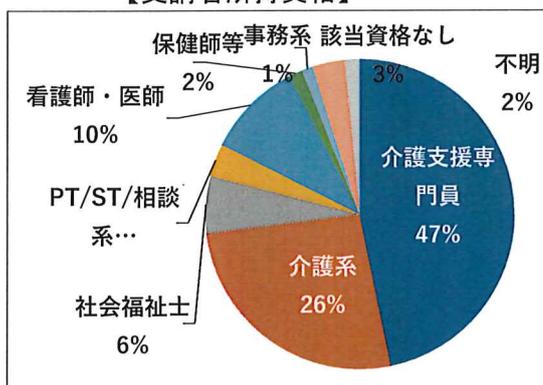
(1) 講座内容はいかがでしたか？



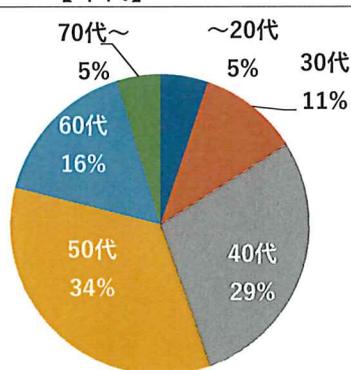
アンケート結果は、「大変良い」が60%、「良い」が36%、「普通」が4%、「良くなかった」が0%で、多くの方から高い評価を頂きました。

(2) 受講者の属性

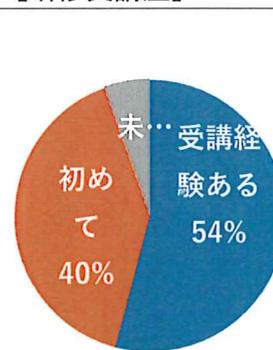
【受講者所持資格】



【年代】



【研修受講歴】

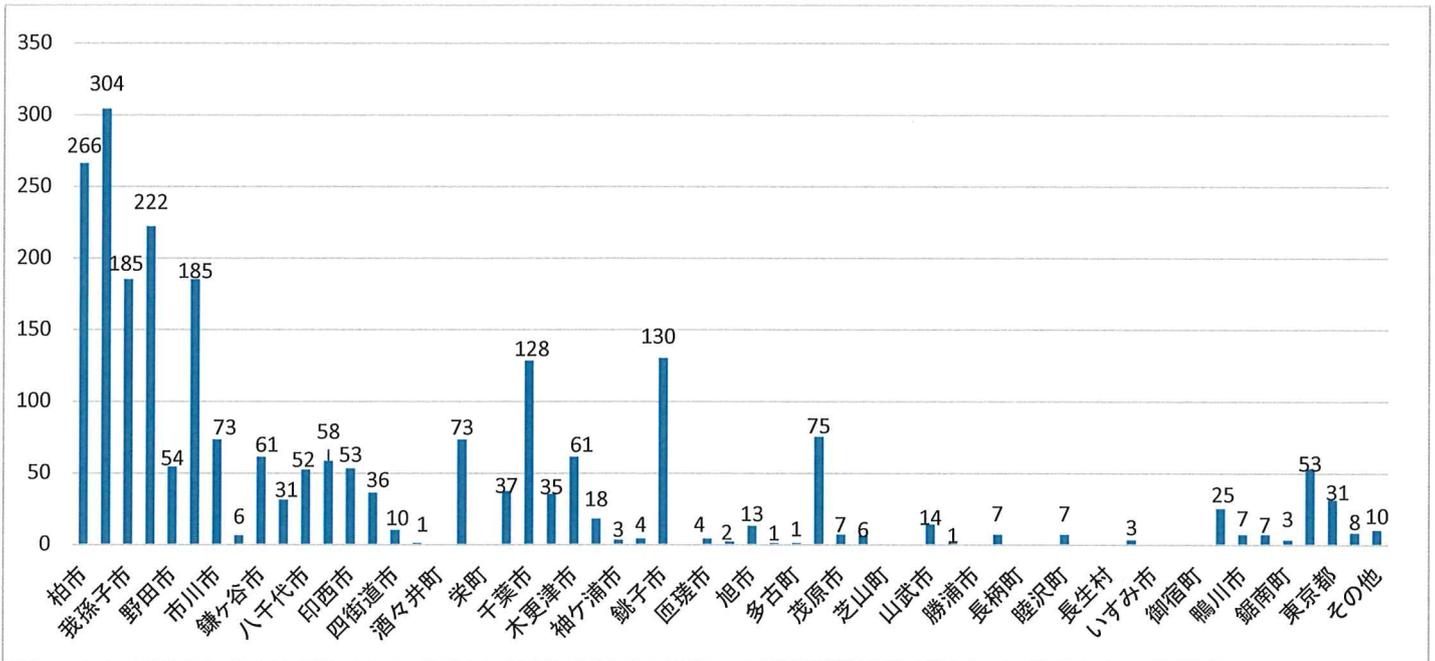


受講者全体に占める介護支援専門員の割合が減少し、介護職の割合が増加しました。

近年、介護支援専門員の受験者が少なくなっており、その影響もあるかと思われます。

【地域別受講者数】

東葛北部圏	東葛南部圏	印旛圏	千葉市 市原市	安房圏	君津圏	香取海匠	山武 長生 夷隅	県外	オンライン 未確認
705	255	252	85	9	20	43	8	17	208
1,394									208
1,602									



例年通り東葛飾北部圏域(松戸市(304)、柏市(266)、流山市(222)、我孫子市(185))から多くの参加がありました。また、全県域および他都府県からも参加がありました。

(3)各講座についての受講者からのコメント

- 1 高齢者が住みやすい住宅改修や福祉用具 4月11日
 - ・その人の生活しやすさを考えいろいろな方法があると思いました。
 - ・住宅について話を聞くことがなかったので、とても参考になりました。
- 2 高齢者虐待を起こさない視点をもつために 4月25日
 - ・法律の解釈や具体例がわかりやすく、どう理解すべきかわかりました。
 - ・実際どう取り組んでいくかといった明日から実践できる内容もあり、とてもわかりやすく良かったです。
- 3 認知症の緩和ケア～にんちしょうの人の不安を知る～ 5月9日
 - ・実際の臨床での具体的な話を聞き大変参考になった。明日から実践で活かせる内容でした。
 - ・認知症ケアの目指すところをめいかくに知ることができました。
- 4 介護職のための接遇とマナー 5月17日
 - ・実際にみんなで会話を行ったり、コミュニケーションを取る必要性を感じた研修でした。
 - ・参加型で接遇の大概が学べたと思います。
- 5 介護予防のための栄養・食生活 5月31日
 - ・独居で認知症の方への食事内容見直しについて参考になりました。
 - ・低栄養とフレイルの基礎・対策、口腔ケア、疾患の関連等食生活の大事さがわかりました。
- 6 高齢者を支える地域ネットワークの構築 6月12日
 - ・地域の繋がり希薄化について、歴史的背景などの根本的理解ができた。
 - ・地域のネットワークづくり、自治会メンバーが高齢化していく中で大きな課題です。親密性をキーワードに取り組みたい。
- 7 誤嚥を予防するために多職種でできること 6月13日
 - ・咀嚼嚥下についてよく理解できました。
 - ・具体例、わかりやすい事例をあげて説明していただき、とても有意義な研修でした。
- 8 介護技術 排泄介助 6月18日
 - ・排泄について、医学的観点からの説明があり、わかりやすかった。
 - ・今までの方法の確認と知らない方法の学びがありました。
- 9 認知症の困難事例 6月27日
 - ・ガイドラインばかりに拘らないことに驚きました。
 - ・医療の立場からの意見が聞けて介護職としてとても参考になりました。
- 10 これぞ！聴く力と質問力 6月28日
 - ・相手の立場になって対応しているつもりが、自分のペースで仕事をしていることに気づかされた。
 - ・改めて聞く姿勢を考え直す必要があると思いました。
- 11 知識で治そう！「褥瘡」 7月5日
 - ・褥瘡が出来る前に早期対応し悪化させないことが大切であり、褥瘡なのか真菌なのかの見極めも大切だと思いました。
 - ・体位交換のポイント等学ぶことができて良かったです。
- 12 支援者のためのアサーティブ・コミュニケーション 7月11日
 - ・熱ややけど等、家庭でできる処置方法が参考になった。
 - ・いざという時、慌てないで済む知識を得られてよかったです。
 - ・とても役立つ内容でよかったです。
- 13 令和6年度介護保険制度改正について 7月18日
 - ・各サービスの改正の内容が知れてよかった。
 - ・地域で起こっていることを自分のこととしてとらえるということ。身近な問題として自分自身に置き換えて考えることで見えるものがあるということは勉強になりました。
- 14 高齢者介護や福祉現場での感染症対策 8月6日
 - ・感染症に対する知識や感染予防・対策の方法がわかりやすくまとめられていた。
 - ・高齢者宅への訪問が業務の中心ですが、職員含めて対応する人の体調管理が重要であると再認識しました。

- 15 介護の質を変えるリスクマネジメント 8月22日
・QOLとリスクが比例するとは限らない、イコールにならないことを知りました。利用者本人の状態に合わせた介助をしていきたいと思えます。
・ヒヤリハットの重要性、いかにリスク回避するか理解できました。
- 16 気がついたら親が「セルフネグレクト」に？ 8月29日
・現在訪問している利用者さんへの対応方法として、こちらがやってあげるのではなく、複数の選択肢を提示し、自己決定を促すという関わり方が必要であることを認識できました。
・精神科の先生のお話で、わかりやすく事例の対応も聞いてよかったです。
- 17 介護技術 初級～中級 移動移乗 9月8日
・介護職の困りごとに対して、改善策が実践できてとても参考になりました。
・自己流になっていたところの見直し、介護用品の使い方も学びました。
- 18 家族、本人に精神疾患がある場合の関わり方 9月10日
・その人らしい生活は必ずしも私たちが考える「粹」の内では収まるものではないかもしれないが「その人が望むものは何なのか？」という視点も忘れずに支援に活かしていきたい。
・認知症と精神疾患の違いについて勉強ができました。
- 19 マナー・接遇研修 9月14日
・人と話すこと、お互いの理解を高めることの大切さを学びました。
・報連相の伝え方など、伝え方を学べたので、変えられるように意識していきたいと思えます。
- 20 「認知症という病態におかれた方の気持ち」への寄り添い方 9月27日
・認知症の体験は、とても新しい気持ちとなり今後役立てることが出来ると思えました。
・自分の伝え方を変える、考え方を変えることの大切さ、明日からイライラを前向きに変えます。
- 21 災害時の感染症対策 10月10日
・講師の実際の現場での経験から、災害時のじょうきょう、それに合わせてどのように考えて行動したか又、マニュアルにおいても医療用だけでなく、現場にいる一般の人の立場を考えるという姿勢に感銘を受けました。
- 22 2024年度介護保険制度改正のポイント 10月14日
・2024年度制度改正のポイントを確認できました。なぜ、介護報酬がマイナス改訂になったのか制度および報酬改定の経過を説明頂きより理解できました。
・ヘルパー報酬が下がってしまったことがいかにおかしいかをきちんと説明していただいた、
- 23 ケアマネ業務を行っていく中でのハラスメント対応 10月17日
・不当要求者との解除有効・無効を比較することでわかりやすかった。記録することが大切だと再認識しました。
・実際の対応方法(考え方、分析方法)をわかりやすく具体的に話していただき勉強になりました。
- 24 8050問題はなぜ起こるのか？ 10月22日
・解決は難しく、年月もかかるということを含め、8050問題の実相や背景、構成する人たちの属性等、幅広く解説していただき、わかりやすかったです。
- 25 介護技術 中級～上級 有する能力に応じた移動・移乗のテクニック 11月26日
・具体的にわかりやすく、実際の動きを実技を通して理解を深められました。
・現場で見過ごしがちな事に気づかされました。
- 26 認知症ケア～「本人視点」で見えてくるBPSDの理解と対応 11月28日
・BPSDは本人のSOSである。本人の立場の立って考える。チームで検討する。今後、お話しの方、対応した方、今回の学びを忘れずに対応したい。
・2～3人のチームで始めるということがポイントだと思えました。
- 27 ここを押さえよう！介護現場での接遇マナー 12月5日
・改めて自分自身ができていないところや意識していなかった部分が再認識出来て学ぶことができました。
- 28 現場職員が虐待に気づくポイント 12月17日
・改めて高齢者の尊厳、尊重の大切さを知りました。虐待に対する考え、思いが広がりました。
・身体拘束、虐待は私たちの関りの中に気づけばすぐ近くにあることを感じました。

- 29 ターミナルケア～多職種チーム連携による意思決定支援～ 12月20日
・答えの出ない倫理的問題に対し、どのように考えアプローチしていけば良いのか大切なヒントをいただいたと思う。今後、直面するケースに活かしていきたいと思います。
- 30 ゴミ屋敷、高齢者のペット問題、身寄りのない高齢者など他問題を抱えた高齢者を地域で考える 1月16日
・問題点を図式にし、1つ1つ解決していく事が大切だと勉強になりました。
・身近に対応しているケースだったため、とても為になりました。
- 31 介護支援専門員のための居宅支援向けケアマネジメント 1月17日
・自分がこれから経験するかもしれない場面をイメージして話を聞くことが出来ました。
・ケアマネジメントの内容がわかりやすかったです。今後の業務に活かしていきます。
- 32 介護技術 食事介助～理想の事前準備と介助を体験しよう～ 1月21日
・介護の食事介助姿勢良く、食べてもらう勉強になりました。
・食事介助の際、声掛けが必要だと再認識しました。
- 33 生きるとは 笑って、食べて、愛されて 理想の高齢者ケアを目指して 1月22日
・事例を通しての講義、理解が深まりました。愛情いっぱい寄り添い伴奏して、診察、支援されている姿に感動しました。
・看取り期のケア、キューの具体的な様子が何え、その実践的な取組みに共感、感心しました。
- 34 虐待防止とリスクマネジメントの体制構築について 1月23日
・虐待・身体拘束の具体的な事例で説明、解説を聞くことができイメージしやすかったです。
・小さな火種が大きくなることを防ぐ、個人の動きを標準化、マニュアル化することで火種の原因を検討することができると思いました。
- 35 厚生労働省の「ケアマネジメントにかかる諸問題に関する検討会」について 皆で語ろう 1月24日
・ケアマネージャーとしての定義や位置づけなどの再認識ができたことや包括の方や他介護支援専門員の意見や実情をうかがうことができ、とても参考になった。
自分でも大変だなと思う業務は皆さん同じであることがわかった。
- 36 身体の調整から始めるメンタルヘルスケア～福祉専門職のストレスコントロール 2月2日
・身体も気持ちもリラックスできました。根拠を理解してからのリラクゼーションだったのでより効果があったと思います。
・身体と心の関係性を再認識できたこと。そして、自分自身の気持ちを考え自己覚知するきっかけとなりました。自分自身を知って、ストレス緩和でき、真っ白な広い気持ちで相談援助ができるように目指したい気持ちになりました。
- 37 身体と心の相互作用～リラクゼーションとアクティベーション 2月2日
・ストレスは祖トイ解決方法を求めがちだが、内に向けて心向き合うことが大事など実感できました。これからの生活に役立てたいです。
- 38 発達障害と介護 2月6日
・発達障害についての知識が深まり、特にその特性や支援方法を学ぶことができました。
・質疑応答が具体的なアドバイスで、いろいろと参考になった。知らなかった話や知識が多く本当に参考になりました。
- 39 しあわせなチームの作り方～認知症がある人に学ぶ人材マネジメント～ 2月28日
・チーム作りと認知ケアの意外な共通点を教えて頂きました。
・今までにない視点からの講義でした。良い研修有難うございました。
- 40 最期までじぶんらしく生きるための意思決定支援 ACPIについて 3月13日
・ACPIに対して、医師からの明確な説明を聞くことができ、改めて本人の望む生活をチームで支援していく大切さを知りました。
・最期まで自分らしく生きるための意思決定支援について、言葉どおり「意思を決定する」そのための支援の考え方について看取るということを考えさせられました。
- 41 利用者や家族にパーソナリティー障害が疑われる時のアセスメント 3月26日
・急なアクシデントに簡潔に説明できるよう、また、状況によっては無理に寄り添おうとせず自分自身の身の安全を確保していきたいと思います。

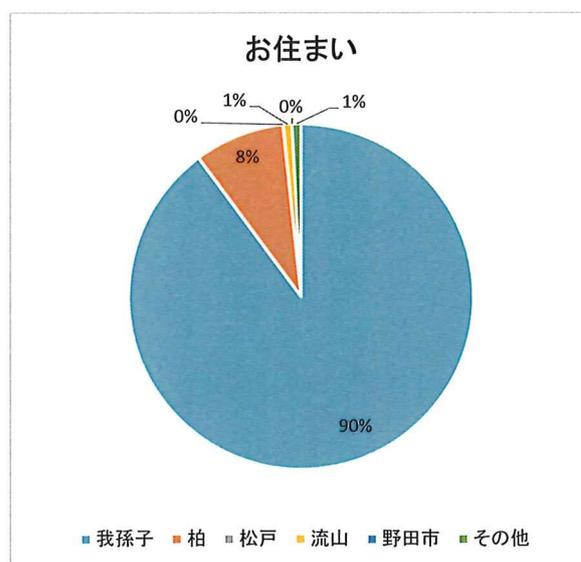
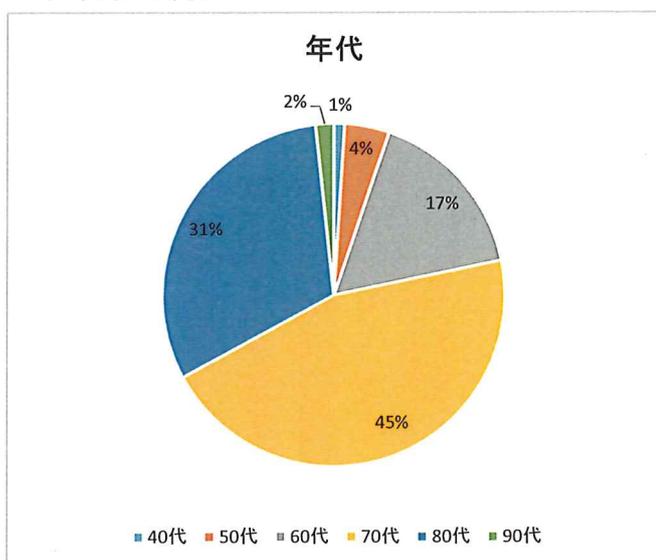
令和6年度 介護予防トレーニングセンター アンケート結果報告

【調査概要】

調査対象者	利用登録者		
実施期間	令和7年1月14日～2月14日		
	調査対象者数	有効回答数	回答率
令和6年度	527	405	77%

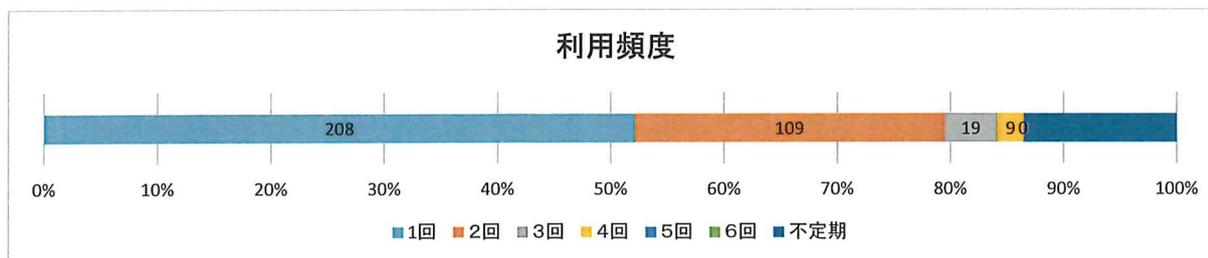
上記期間中にトレーニングセンターご利用者405名から回答をいただいた。施設運営や設備、職員の接し方やトレーニング効果の実感などについて様々なご意見をいただいております。その内容を職員間で共有して今後の運営の参考としていく。

Q1. 回答者の属性



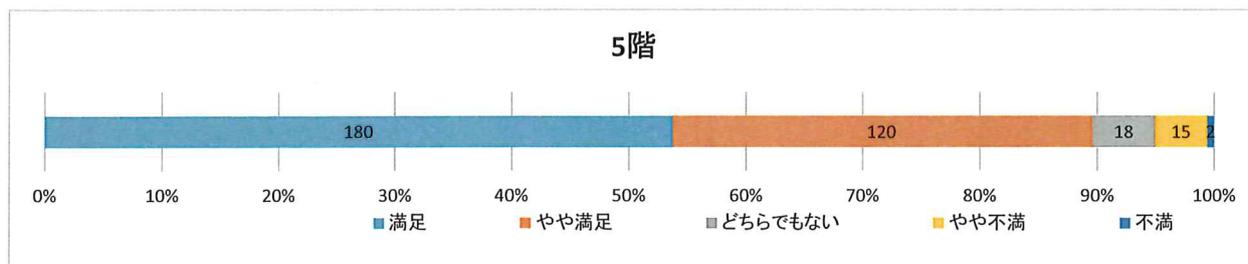
回答者の中で一番多い年代は70代であり、次いで80代、60代となっている。その中で我孫子市の利用者が90%を占めており、その他柏市や松戸市などの近隣地域の方々を利用している状況である。

Q2. 利用頻度について教えてください。(一週間のご利用頻度)



週1～2回の頻度で施設を利用している方が多い。大半の方が自分の決めたペースで運動を進めていることが伺える。

Q3. 5階トレーニングエリアの利用に満足されていますか？



- ・多くの利用者からは満足またはやや満足という評価をいただいている。
- ・フロアミル、シャワー室の利用再開を望む声を多くいただいている。
- ・トレーニングマシンの老朽化により、運動中の事故や怪我を危惧するというご意見もあった
- ・バランスボールに関して、定員人数や実施本数の増加の要望があった

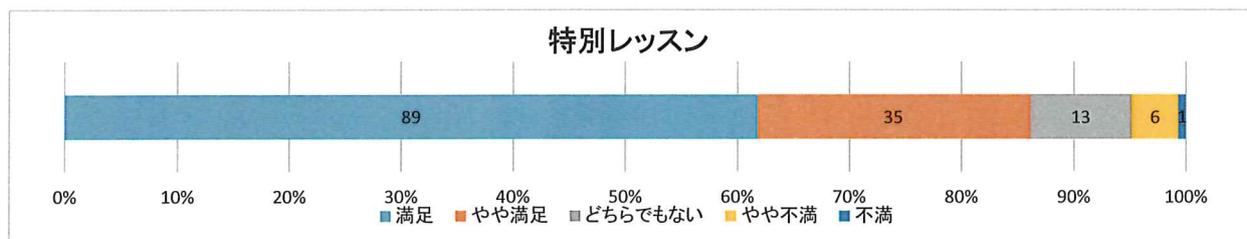
【良い点】

- ・自由に運動ができる
- ・価格が安い
- ・運動の効果が出ている など

【不満点】

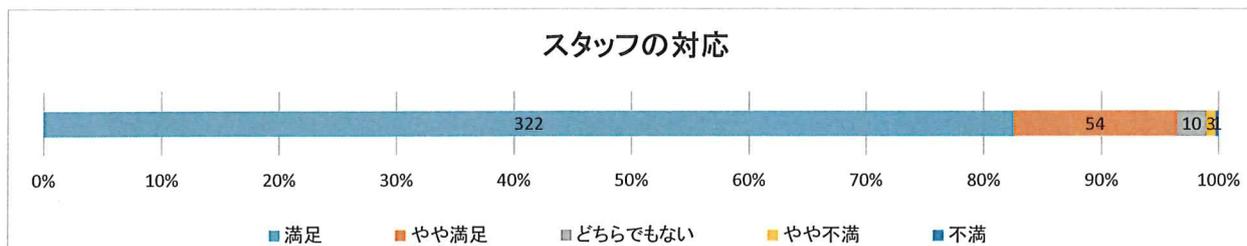
- ・マシンの老朽化が進み危険
- ・マシンの台数が少ない
- ・フロアミル、シャワー室を再開してほしい
- ・バランスボールの定員人数、実施本数を増やしてほしい

Q4. 特別レッスンの利用に満足されていますか？



- ・利用者からは概ね高い評価をいただいている。
- ・不満点に関しては「自分が好きなレッスンの予約が取れない」というものが多かった
- ・要望として「定期的に担当を変えてほしい」というご意見があった
- ・実施本数を増やしてほしいという要望もいただいた

Q5. スタッフの対応はいかがですか？



- ・約95%以上の利用者に満足していただいている。
- ・不満点として、スタッフの方から声をかけてほしいというご意見をいただいた

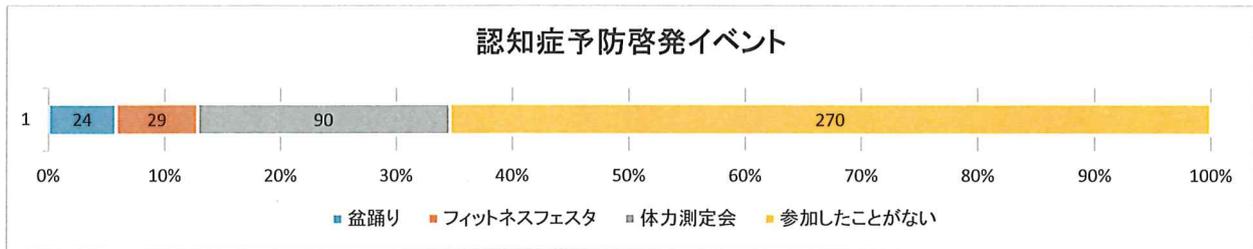
【良い点】

- ・親切、丁寧
- ・指導がわかりやすい、的確なアドバイスをくれる など

【不満点】

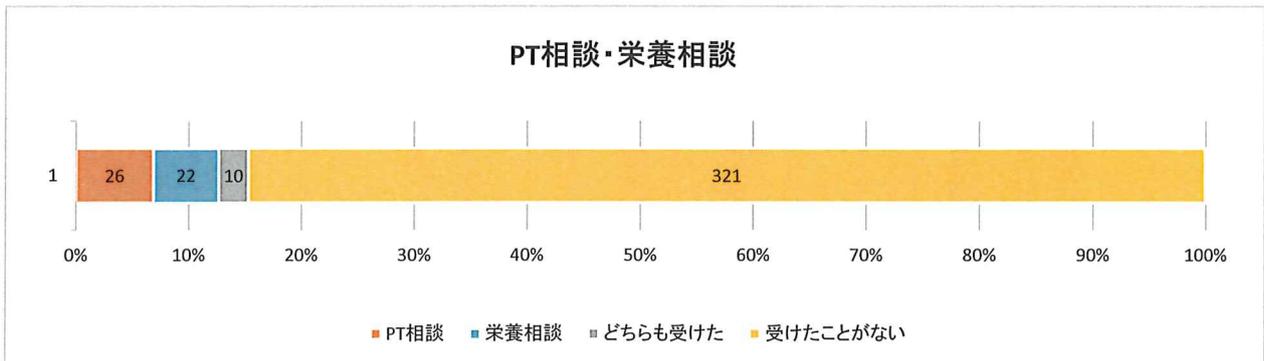
- ・スタッフから声をかけてほしい
- ・指導中に身体に触られたくない

Q6. 認知症予防啓発イベントに参加したことがありますか



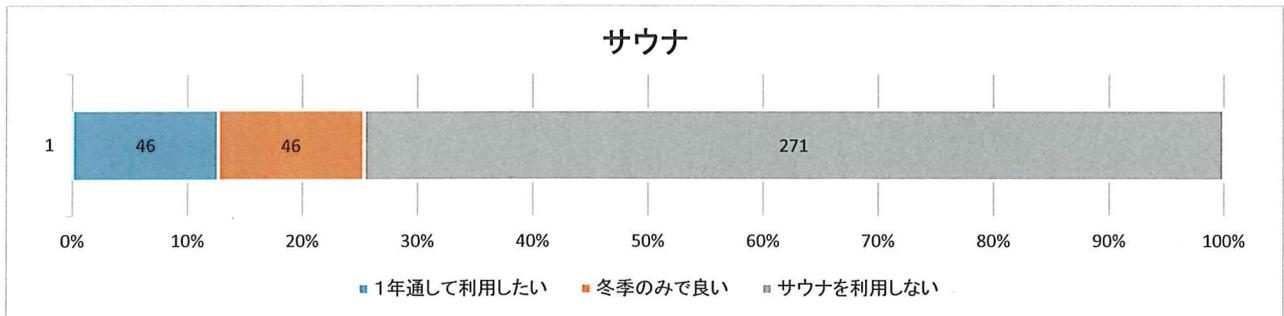
- ・約65%の方がイベントには参加したことがないと回答した
- ・参加しない主な理由として「日程が合わない」というご意見が多かった
- ・イベントの中でも特に体力測定会は運動の成果を確認できるので定期的開催してほしいというご意見をいただいた

Q7. PT相談または栄養相談を受けたことがありますか



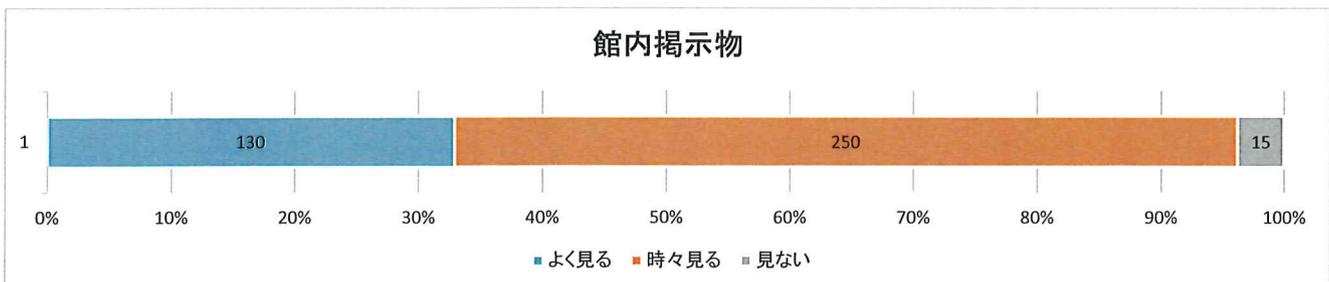
- ・約80%の方がPT相談及び栄養相談を受けたことがないと回答した
- ・主な理由として「日程が合わない」または「相談の必要がない」と回答している
- ・PT相談を受けた方は主に疼痛改善や術後の運動内容について相談している
- ・栄養相談を受けた方は主に食事のバランスについて相談している

Q8. サウナの利用期間はいかがですか



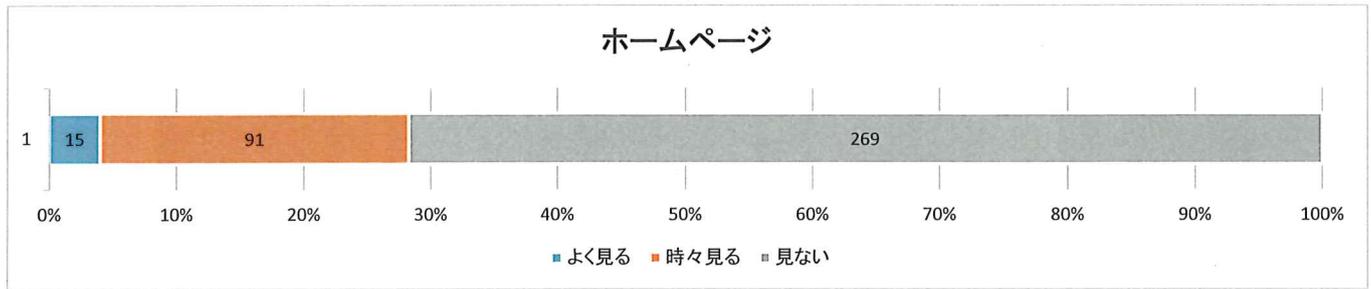
- ・約67%の方はサウナを利用していない
- ・主な理由として「暑いのは苦手」「必要性を感じない」というご意見だった
- ・通年利用を希望する意見と冬季限定利用でよいという意見は同数だった

Q9. 館内掲示物をご覧になりますか



- ・利用者の約95%が館内掲示を見ると回答している。
- ・「見ない」と回答した方の多くは「5階を利用しない」という意見と「興味がない」というものだった。

Q10. ホームページを活用されていますか



・ホームページの閲覧状況については約25%程度にとどまり、見ない理由として「パソコン・スマホを使わない」というご意見が最も多く、次いで「ホームページの存在を知らなかった」というご意見をいただきました。

令和6年アンケート回答筆記

Q3.5階トレーニングエリアの利用に満足されていますか(マシン・バランスボール・夜トレなど)

満足

- ・親切、楽しくできている(19)
- ・自由に出来る(12)
- ・コンパクトで使いやすい(8)
- ・体調に合わせて出来る(8)
- ・マシンが充実(7)
- ・利用者が減って、続けて使用出来るようになった(2)
- ・コスパが良く、また比較的余裕のあるタイミングで利用できる(2)
- ・夜トレ、ボクシング・ダンベルが息切れるほど満足(2)
- ・みんなルールを守って利用している
- ・運動気持ちいい

不満

- ・マシンの数が少ない(6)
- ・マシンが古い・故障が多い(5)
- ・バランスボールの予約が取れない(5)
- ・シャワーがない
- ・フロアミルがやりたい

Q4.特別レッスンの利用に満足されていますか

満足

- ・楽しい(15)
- ・いろいろな運動、ストレッチで丁度良い(9)
- ・スタッフの方それぞれ工夫されて満足(7)
- ・普段やらないものが出来る(6)
- ・体が軽くなる(5)
- ・わかりやすい(4)
- ・スタッフが優しい(3)
- ・体調が良い(2)
- ・基礎がしっかりしていて満足(2)

不満

- ・別の曜日も行行って欲しい(4)
- ・予約が取れない

Q5.スタッフの対応はいかがですか

満足

- ・親切、丁寧(72)
- ・目配り、気配りがすごい(16)
- ・明るい(13)
- ・適切な指導(10)
- ・いつも笑顔で優しい(10)
- ・なんでも気軽に相談できる(6)
- ・心地よい挨拶と会話(3)
- ・気持ちよく利用できている(3)
- ・体調を親身に気にかけてくれる(2)

不満

- ・おしゃべりが多いスタッフがいる
- ・声をかけなくても、積極的にアドバイスをしてほしい

Q6. 認知症啓発イベントについて

イベントに参加したことがありますか(感想)

盆踊り

- ・楽しい(11)
- ・毎年やってほしい(2)
- ・気分爽快になれる

フィットネスフェスタ

- ・楽しかった(7)
- ・いつもできないことが出来て楽しかった
- ・チェアロビクスを初めてやったが楽しかった。参加したくなった
- ・キックボクシングが楽しかった

体力測定会

- ・自分の体力について参考になるから続けて受けてほしい(11)
- ・体力測定は毎年お願いします
- ・もう少し増やしてほしい
- ・面白かった
- ・スムーズに進んで満足

参加したことがない

- ・予定が合わなく参加できない(6)
- ・大勢での参加は不得意
- ・次回は参加したい

Q7. PT相談・栄養相談を受けたことがありますか

PT相談を受けた

- ・腰痛等で相談(6)
- ・とても丁寧に指導いただき大変良かった(3)
- ・骨折後再開のため(3)
- ・膝のケガ(2)
- ・病院に行く前に指導を受けて痛みが軽減した

栄養相談を受けた

- ・食生活がバランスよく摂れているか知りたかった(4)
- ・糖尿病で栄養には敏感になっている(3)
- ・参考になった(2)
- ・検査数値が良くなかったので助かった
- ・半年の間に2キロ痩せて気になった。80過ぎて今後の食生活が心配

どちらも受けた

- ・痩せているし背骨が曲がっているから
- ・とてもよかった

受けたことがない

- ・受けてみたいと思っている(9)
- ・悩みなし(9)
- ・病院で受けている(3)
- ・時間指定だから
- ・知らなかった

Q8. サウナの利用について

1年通して利用したい

- ・リラックス出来るから(5)
- ・温まって血流が良くなりそう(4)
- ・いつでも利用できると便利(2)
- ・気持ちがいい
- ・寒い時のウォームアップがいい
- ・のんびりタイムが欲しい

冬季のみの利用でいい

- ・夏は暑いから(4)

- ・体を温めたいから
- ・トレーニングの部屋自体が暑いのでサウナ利用しなくても汗をかく
- ・帰り道からだかポカポカ気持ちよいので継続してほしい
- ・夏はシャワーがないと衛生的に気になる
- ・フロアミル後に使いたい
- サウナの利用はしない
- ・時間がない(6)
- ・苦手(6)
- ・効能がよくわからない(2)
- ・面倒(2)
- ・サウナがあることを知らない(2)
- ・不要

Q9. 館内掲示物について

館内掲示物をご覧になりますか

よく見る

- ・自分に合ったものがあるか(67)
- ・参考になる(20)
- ・情報を得るため(18)
- ・都合に合わせて参加するものを決めている(4)
- ・イベントの情報の確認(4)
- ・スケジュール確認(2)
- ・マシン待ちの時に見る(4)
- ・変化があるのか確認(3)
- ・身体についての情報は興味あり(2)
- ・特別レッスン時、5階までいくの面倒(3)
- ・イベントの確認(3)

見ない

- ・面倒(5)
- ・時間がない(2)

Q10. ホームページについて

ホームページを活用されていますか

よく見る

- ・スケジュール確認(4)
- ・暇だから

時々見る

- ・スケジュール確認(8)
- ・レイアウトが分かりにくい(2)
- ・クリックしたら新しいタブに飛ぶようにしてほしい

見ない

- ・知らなかった(7)
- ・必要ない(5)
- ・パソコンが使えない(3)
- ・館内掲示物をよく見るから(2)

Q11. その他ご意見・ご要望

- ・今後も継続したい(9)
- ・スタッフの対応が優しく、困ったとき等すぐ対応してくれ助かっている(9)
- ・なるべく長く通えるように頑張りたい。気軽に話せる利用者もいて楽しい(3)
- ・楽しい(3)
- ・マイペースに利用できるので良い(2)
- ・名前を呼ばれるのは非常にうれしい(2)
- ・健康維持にこれからも利用したい。スタッフに感謝している(2)
- ・いつも気持ちよく使用させていただいてます(2)
- ・長いこと通っているが楽しく利用している(2)
- ・新しいマシンが増えて楽しみが増えた(2)
- ・最近新規の方が増えた。過剰介入の恐れがあるが少し丁寧な指導が必要ではないかと感じる
- ・特別レッスンに参加しているが、唯一体を動かす事になり健康を保たれている
- ・家にいると体を動かす事が少なく、トレセンで楽しく運動している
- ・今のままで良いと思う
- ・これからも気持ちの良い環境でトレーニング頑張ります
- ・コロナ禍でもマスクをつけて運動できたことは精神的にもとても助かった。感謝でいっぱい
- ・特別レッスンが体力の維持、強化に大いに貢献している。感謝
- ・皆さんとても気配りしてくださるのでありがたい
- ・体操に来ると体がスッキリします。腰のためにも来るようにしています
- ・フレンドリーに肩などをポンと叩く等気になる
- ・ここに参加することが生きがいになっています！
- ・駅の近くにあり便利
- ・スタッフの皆さんが頑張っていて気持ちがよい
- ・看護師便りがためになります。
- ・自治会や長寿大学におススメとPRしています
- ・6階総合マネージャーはすべての提供サービス施設を廻ってみるべき。一度も見たことない
- ・レッスンやトレーニングをさせて頂いているお陰で健康が維持できていることに感謝
- ・看護師にいろいろ相談できて助かっている

ご利用者各位

利用者アンケートによるご意見について

平素より介護予防トレーニングセンターをご利用いただき誠にありがとうございます。

ご協力いただいたアンケートの結果を基に、特にご意見が多かった項目に対してご回答申し上げます。

施設運営上変更出来かねる点もございますが何卒ご理解・ご協力の程、宜しくお願いいたします。

記

① トレーニングマシンの故障が多い、数が少ない

ご意見ありがとうございます。ご不便をおかけして大変申し訳ございません。今回新たに振動フィットネスマシン 2 台、アップライトバイク 2 台を新たに設置いたしました。

② フローミル・シャワーを再開してほしい

ご意見ありがとうございます。現在けやきプラザ館内の給湯器故障およびフローミル本体の故障により使用を中止しております。修理に関しては現在千葉県高齢者福祉課と協議中ですが、未だ目途が立っておりません。大変申し訳ございませんが、今しばらくお待ちくださいますようお願い申し上げます。

③ バランスボールレッスンの実施回数を増やしてほしい

ご意見ありがとうございます。バランスボールレッスンに関しては現在実施している時間帯のほかに、夜間ショートレッスン『夜トレ部 short』の中でも対応しておりますので是非そちらにもご参加ください。

以上

令和 7 年 千葉県福祉ふれあいプラザ
介護予防トレーニングセンター